

1人1台パソコンを活用した新たな学び

一斉指導の改善

電子黒板との連動で、音声や動画、3Dなどによる疑似的な体験学習を促進します。



共同学習の充実



友達と学んだことを知らせ合う共同作業の促進。電子黒板やパソコン等を活用し、子ども同士の発表や意見交換、グループでの分担、協働による作品の制作等の学習を促進します。

学校内外の人とつながる学習の実施

通信で、県外や外国の学校の児童生徒と学び合ったり、学校外の専門家の大人から学ぶこともできます。

近い将来英語で子ども同士が交流することもあるかも!?



子ども一人一人に合わせた学習の充実

デジタル教材等を使って、自分の得意分野や不得意分野に合わせて自らの疑問を深く調べたり、自分に合った速度で学ぶことが容易になります。



ローマ字入力に取り組んでいる様子

探求的な学習の充実

内蔵カメラによる観察記録やインターネットによる調べ学習、教科書にあるQRコードから詳しい情報にアクセスすることが可能となり、学びを深めることができます。



プログラミングしている様子

授業が終了しても、プログラミングの情報交換

子どもの学びが止まりません!



家庭と連携した学習の推進

今後、パソコンを活用した家庭学習やオンラインによる学習支援について検討してまいります。

子どもの学びは無限に広がります!

情報モラル教育

1人1台パソコンを活用した学習では、その使い手となる児童生徒が情報化社会で適切に活動するための考え方や態度が必要になります。特に、インターネットの利用によって、自分を危険にさらしたり、他者を害したりしないようにするための教育が重要です。

学校と家庭・地域との連携がより必要になってきます。ご支援よろしく申し上げます。

うるま市教育委員会教育支援センター 情報教育推進室 ☎923-7158

GIGAスクール

2021年4月
START!



市内全小中学校・全学級で、1人1台のパソコンを活用した授業が始まります

撮影協力：具志川小学校

うるま市では、全国の小・中学校が対象になっている「文部科学省 GIGA スクール構想」に基づき、児童生徒1人1台のパソコン配備と、教室の無線LAN化を進めています。これは、子ども達がこれからの社会で必要になる「情報活用能力」や「考える力」をICTを活用して育むための整備になります。

これからの時代を生きる子ども達にとって、パソコンやタブレット端末は、鉛筆やノートと並ぶ学習教具であり、社会を生き抜く力を育み、子ども達の可能性を広げるための必要不可欠なものとなっています。

どんな職業でもICTが必要になってきます!!



これからの子ども達に必要な資質・能力を、パソコンを活用して育む教育が

GIGAスクール

です。

新たな学びを推進します!

これからの学びは、先生から「教えてもらう」ものから、自分で「学ぶ」ものへと変わります。

自分から調べたり、まとめたり、意見を出し合ったりする道具として自分専用のパソコンを活用します。また、自分で課題を見つけ、解決を目指す学習にも挑戦させていきます。

